

貸 借 対 照 表

きらやかカード株式会社

(令和 7年 3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	1,944,173	流 動 負 債	1,112,985
現金及び預金	49,684	短期借入金	240,000
会員未収金	1,558,831	未払金	774,779
会員貸付金	223,269	未払費用	31,860
会員請求金	74,946	未払法人税等	93
貯蔵品	9,389	未払消費税	2,112
未収入金	209,609	預り金	404
前払費用	61	仮受金	1,358
求償金	230,715	その他	62,379
未収収益	19,948	固定負債	96,250
その他	4,252	退職給付引当金	36,295
貸倒引当金	△ 436,531	前受保証料	59,955
		負 債 合 計	1,209,235
固 定 資 産	55,175		
有形固定資産	(2,237)	株 主 資 本	790,113
建物	0	【資 本 金】	30,000
その他	2,237	【資本剰余金】	376,669
無形固定資産	(3,503)	その他資本剰余金	376,669
ソフトウェア	2,070	【利益剰余金】	383,445
その他	1,433	利益準備金	8,900
投資その他の資産	(49,435)	(その他利益剰余金)	(374,545)
投資有価証券	5,685	別途積立金	300,000
長期前払費用	5,775	繰越利益剰余金	74,545
繰延税金資産	35,148		
その他	2,827	純資産合計	790,113
資 産 合 計	1,999,348	負債・純資産合計	1,999,348

個 別 注 記 表

1. 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券の評価基準及び評価方法

時価のないもの 移動平均法による原価法

② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産 法人税法の規定による定額法

無形固定資産 法人税法の規定による定額法

(3) 引当金の計上基準

貸 倒 引 当 金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については過去の貸倒実績率等により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個々の債権の回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

退 職 給 付 引 当 金 従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく期末要支給額により計上しております。

債務保証個別貸倒引当金 債権の貸倒れによる損失に備えるため、資産査定並びに償却・引当規程により計上しております。

(4) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

① リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっています。

② 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。なお、控除対象外消費税額等については、発生事業年度の期間費用として処理しております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数に関する事項

(単位:株)

株式の種類	前 期 末 株 式 数	増 加 株 式 数	減 少 株 式 数	当 期 末 株 式 数
普通株式	1,200	—	—	1,200

3. その他の注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額	8,648,877 円
(2) 保証債務残高	20,664,252,328 円
(3) 契約負債残高	29,854,604 円
(4) ポイント負債残高	32,486,523 円